

□ キーワード: ベクトル方程式, 直線, 方向ベクトル, 法線ベクトル

問題 2.1. 次のベクトル \mathbf{p}_0 と \mathbf{v} に対して, \mathbf{p}_0 を位置ベクトルとする点 P_0 を通り, \mathbf{v} に平行な直線 l を座標平面上に図示しなさい. また, l のベクトル方程式を求め, l 上の点 (x, y) を媒介変数 t を用いて表しなさい.

(1) $\mathbf{p}_0 = (2, 4), \mathbf{v} = (2, 1)$

(2) $\mathbf{p}_0 = (0, -2), \mathbf{v} = (-1, 3)$

(3) $\mathbf{p}_0 = (-2, 2), \mathbf{v} = (-2, -1)$

問題 2.2. 問題 2.1 の各問で求めた直線 l の媒介変数表示 $(x, y) = (f(t), g(t))$ に対し,

$$\begin{cases} x = f(t) \\ y = g(t) \end{cases}$$

から変数 t を消去し, x と y の関係式を導きなさい.

問題 2.3. 次のベクトル \mathbf{p}_0 と \mathbf{n} に対して, \mathbf{n} に平行な直線と直交し, \mathbf{p}_0 を位置ベクトルとする点 P_0 を通る直線 l を座標平面上に図示しなさい. また, l 上の点 \mathbf{p} を (x, y) とおいて

$$(\mathbf{p} - \mathbf{p}_0) \cdot \mathbf{n} = 0$$

を計算しなさい (x と y の方程式を求めなさい).

(1) $\mathbf{p}_0 = (-2, 2), \mathbf{n} = (-1, 2)$

(2) $\mathbf{p}_0 = (0, -2), \mathbf{n} = (-6, -2)$

(3) $\mathbf{p}_0 = (2, 4), \mathbf{n} = (2, -4)$